okayo
The sound option

INFRARED

Portable Sound System

取扱説明書

赤外線ポータブルサウンドシステム

GPA-500IRシリーズ

はじめに

このたびは、赤外線ポータブルサウンドシステム GPA-500IR をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の際は本取扱説明書をお読みの上、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
付属品や別売品は販売店でお求めいただけます。

目次

安全上のご注意（必ずお守りください） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
お取扱いのご注意・メンテナンス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
赤外線ポータブルサウンドシステム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
各部の名前と主な機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
赤外線センサー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
赤外線受信機の操作パネル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
マスターコントロール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
UM-501 デジタルオーディオプレーヤーの操作パネル ・・・・・・・・・・・・・7
赤外線ハンド型マイクロホン　EJ-501TI ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8・9
IRS-30 赤外線アンテナ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10・11
GPA-500IR スタンド、ウォールブラケット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13・14
故障かな？と思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

安全上のご注意（必ずお守りください）

この表示は、してはいけない禁止行為です。	この表示は、実行しなければならない内容です。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

本機を湿気や雨水が当たる場所に置かないでください。ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。	指定以外の電源は使用しないでください。故障・発熱・発火の原因になります。
電池交換の際は、交換する電池と元の電池が同じ仕様であることを確認してください。不適切な電池は爆発を招いたり正常に動作できなくなったりする可能性があります。	乾電池は充電しないでください。故障・発熱・発火の原因になります。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。感電する危険性があります。	本機を分解、改造しないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

外部から強い衝撃を与えたり落としたりしないようにしてください。故障の原因になります。	異常に温度が高くなる場所に置かないでください。温度が高くなりすぎて火災の原因になることがあります。
油煙や湯気の当たる場所、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。	長期間使わない時は、マイクから電池を取り出してください。液漏れ・発熱を起こすことがあります。

お取扱いのご注意・メンテナンス

赤外線ポータブルサウンドシステム GPA-500IR　お取扱いのご注意

初めてご使用になる前に、必ず充電してください。

本機GPA-500IRは充電用電池を内蔵しています。本製品開封後初めてご使用になる前に、少なくとも8時間充電してください。
工場出荷前に充電してありますが、長距離の輸送や長時間の保管により電池は自然に放電し、電力不足を起こしている場合があります。
電池寿命をできるだけ長く保つため、必ずこれらの動作をおこなってください。

充電は定期的に行ってください。

本製品を長期間ご使用にならない場合は、保管する前にフル充電をおこなってください。なおかつ、毎月1回は充電し、電池の使用寿命を確保するとともに、最適な機能を維持するようにしてください。
長期間ご使用にならなかった後で再び使用する前に、フル充電をおこなってください。
電源をオフにしてから少なくとも8時間のフル充電を行うことをお勧めします。
電池寿命を延ばすため、本製品使用後も再度フル充電をおこなってください。

使用時に赤色の電源ランプが点滅した場合はすぐに電池を充電してください。

本機は電池自動遮断機能を有しています。電池使用時に電力が不足すると赤色の電源ランプが点滅し、電源は自動的に遮断され電池の過度な放電による損傷を防止します。
この現象が現れた場合は、すぐに電池を充電し、続けて使用しないでください。
本機は過負荷防止回路を搭載しており、電池の充電が終了すると自動的に充電を停止します。また電池充電中もスピーカーは正常にご使用いただけます。

赤外線ポータブルサウンドシステム

GPA-500IR1

1チャンネルレシーバー内蔵
赤外線携帯用アンプ

GPA-500IR2

2チャンネルレシーバ内蔵
赤外線携帯用アンプ

GPA-500IU1

1チャンネルレシーバー
オーディオプレーヤー内蔵
赤外線携帯用アンプ

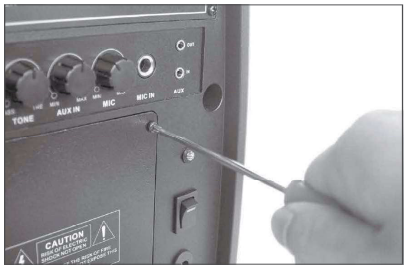
GPA-500IU2

2チャンネルレシーバー
オーディオプレーヤー内蔵
赤外線携帯用アンプ

各部の名前と主な機能

1. センサーパワーインジケーター
2. デュアルチャンネルセンサモジュール(IRS-10)
3. 2 チャンネル赤外線受信モジュール(IR-502)
4. 5 インチドライバ
5. 外部アンテナ用 F ソケット
6. マスター制御装置
7. バッテリー
8. 充電インジケーター
9. 電源スイッチ
10. DC 入力
11. スタンドマウンド
12. 1 チャンネル赤外線受信モジュール(IR-501)
13. デジタルオーディオプレーヤー

バッテリーの交換 決して純正以外のバッテリーを使用しないでください。



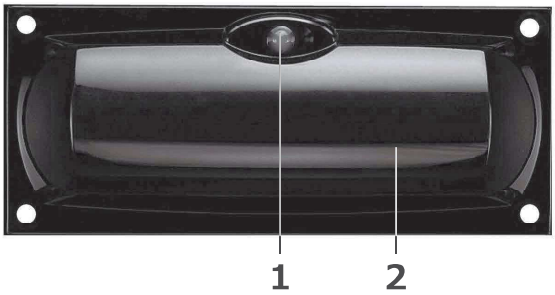
本体背面の電池カバーをプラス(+)ドライバーを使って外します。

バッテリーを取り出します。

赤を(+)、黒を(−)に正しく接続してください。

赤外線センサー

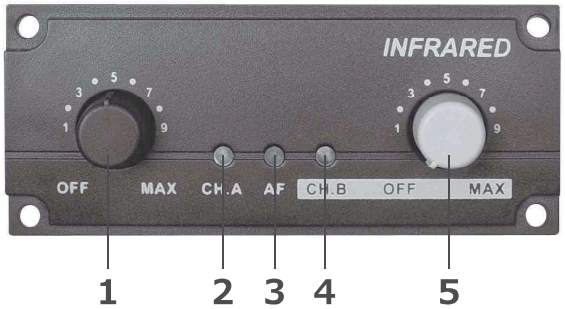
IRS-10 赤外線センサーモジュール



1. 赤外線センサーインジケーター
2. 赤外線センサー

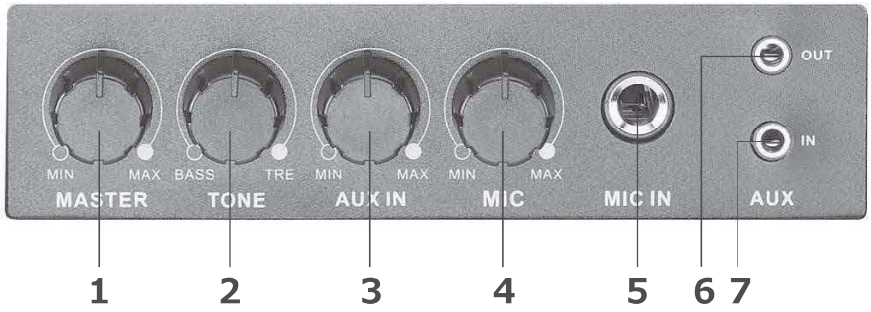
赤外線受信機の操作パネル

IR-502 2チャンネル赤外線受信モジュール



1. Aチャンネルの電源スイッチと音量調節ダイヤル
2. Aチャンネルの電源がオンの時にLEDが赤色に点灯、受信時、LEDがグリーンに点灯。
3. サウンド出力時、LEDが橙色に点灯。
4. Bチャンネルの電源がオンの時にLEDが赤色に点灯、受信時、LEDがグリーンに点灯。
5. Bチャンネルの電源スイッチと音量調節ダイヤル

マスターコントロール



1. マスター：主音量
2. トーン: 低音と高音のコントロール
3. AUX 入力: AUX入力音量
4. マイク: 有線マイク音量
5. マイク入力: 有線マイク入力(Φ6.3mm)
6. AUX 出力：Φ3.5mm
7. AUX 入力：Φ3.5mm

UM-501 デジタルオーディオプレーヤーの操作パネル　※別売

UM-501 デジタルオーディオプレーヤー

UM-501
リモコン

1. 電源
2. 液晶画面
3. REPEAT: リピードモードの選択
4. PREV / ⏮ ：前のトラックを再生
5. NEXT / ⏭ ：次のトラックを再生
6. STOP / ■ ：停止
7. PLAY / ⏯ ：再生 / 一時停止
8. SDカードスロット
9. USB ポート
10. VOL- / VOL- ：ボリュームダウン
11. VOL+ / VOL+ ：ボリュームアップ
12. FOLDER / FOLDER ：フォルダ選択
13. MUTE / 🔇 ：消音

UM-501操作方法

1.USBメモリーを挿入すると、自動で音声ファイルを再生します。液晶ウィンドウには現在のフォルダ／トラック番号／再生時間が表示されます。

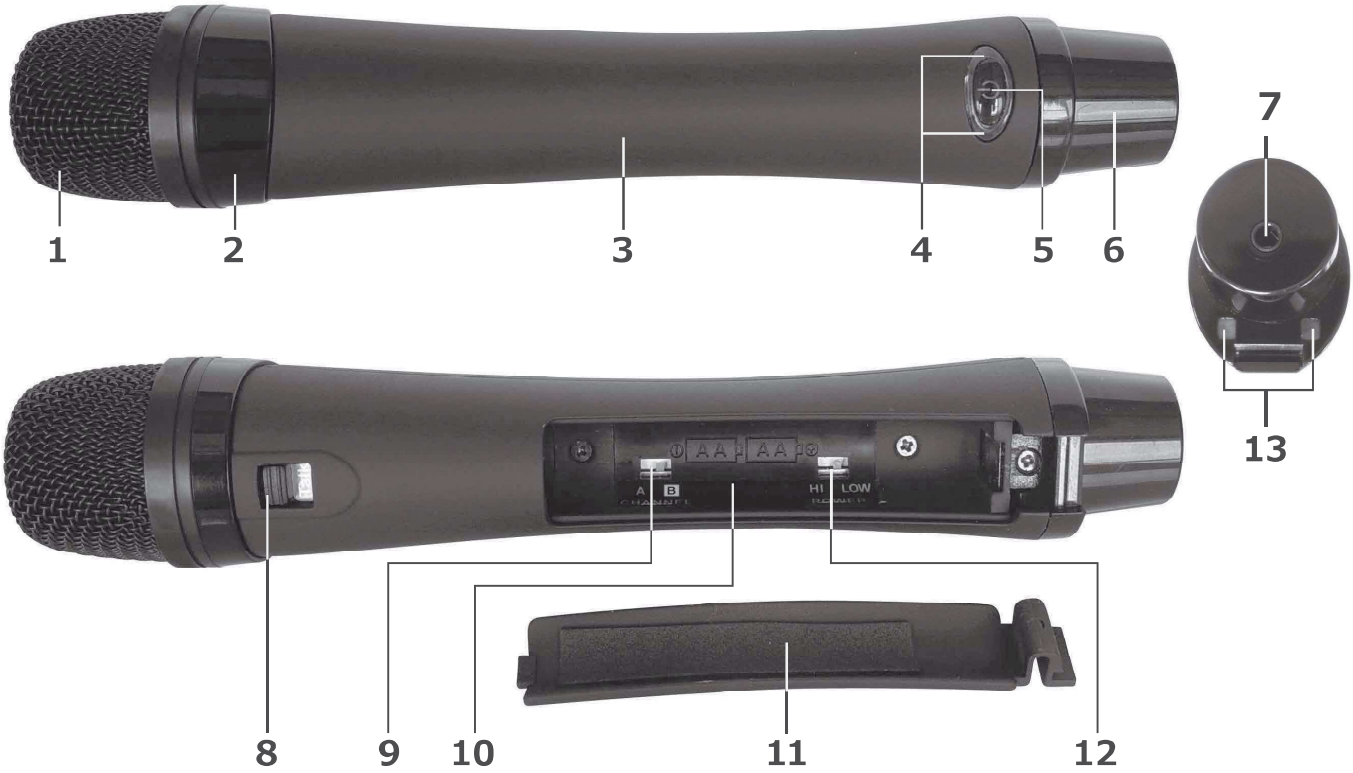
2.USBとSDカードの両方を挿入した場合は、USBの方が優先されます。USBとSDカードの両方を取り外すと再生が停止し、最後に再生されたフォルダ／トラック番号が記録されます。同じUSBまたはSDカードをもう一度挿入すると、最後に再生されたトラックから再生されます。

3.停止ボタンを押した後に、USBまたはSDカードを取り出した場合は、フォルダ／トラック番号は記録されません。同じUSBまたはSDカードをもう一度挿入すると、最初のトラックから再生されます。

4. SDカードを無理に引き出さないでください。SDカード・オーディオプレイヤーが故障する恐れがあります。SDカードを軽く指で押し、離すと取り出すことが出来ます。

5.FOLDERボタン（12）を押すとフォルダ選択機能が有効になります。NEXT（5）、PREV（4）を押して別のフォルダを選び、PLAY（7）を押すとフォルダ選択が完了します。

EJ-501TI 赤外線ハンド型マイクロホン



1. メッシュヘッド
2. 信号発信部
3. 持ち手
4. 電源ランプ
5. 電源ボタン
6. 信号発信部
7. 3.5mm マイク/Aux入力
8. トーク/ミュート切替スイッチ
9. A/B チャンネル切替スイッチ
10. 電池ホルダー
11. 電池カバー
12. HI/LOWセレクタ
13. 充電接続端子

電池の入れ方

1. 写真のバネを押し電池蓋を外します。単三形ニッケル水素充電式電池（1900mAh 推奨）または乾電池を 2 本入れます。
2. 電池を入れる際は + と－が正しい方向になるよう確認してください。
3. 電池が落ちないように、電池カバー（11）を正しく取り付け、ロックされたことを確認してください。

正しい持ち方

使用時はマイク上部と下部の信号発信部を握らないようにしてください。

操作と設定

1. A / B チャンネルスイッチでチャンネルを選択(9)
   ●A CH →チャンネル A(2.3mHz)
   ●B CH →チャンネル B(2.8mHz)
2. HI/LOW セレクタによる出力電力の選択(12)
   ●HI→受信距離 20 メートル、約 300mA の消費電力
   ●LOW→受信距離 15 メートル、約 200mA の消費電力
3. 電池を正しくセットし、電池カバーを閉じます。電源ボタン(5)を約 1 秒間長押しすると電源が入り、電源ランプ(4)が点灯します。
   ●緑のランプ：正常な状態
   ●赤のランプ：バッテリーが不足しています。
4. マイク使用時はトーク／ミュート切替スイッチ (8) を「Talk」に、マイクを使用しない時には、「Mute」に切り替えて下さい。
5. 電源ボタンを 4 ～ 5 秒間長押しすると電源が切れます。
6. 電力不足は信号の出力に影響を与えます。日常的に使用する場合は、充電式電池での運用も効果的です。単三形ニッケル水素充電式電池（1900mAh 推奨）を使用し、別売のマイク用充電器 HDC-502 で充電を行ってください。

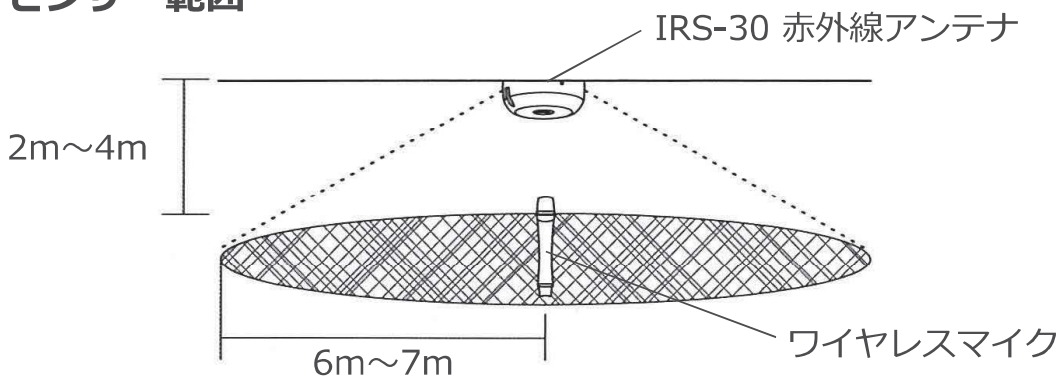
HDC-502

乾電池を充電しないでください。発熱、液漏れ、破裂の恐れがあり、たいへん危険です。

マイクを長期間使用しないときは、電池を取り出してください。

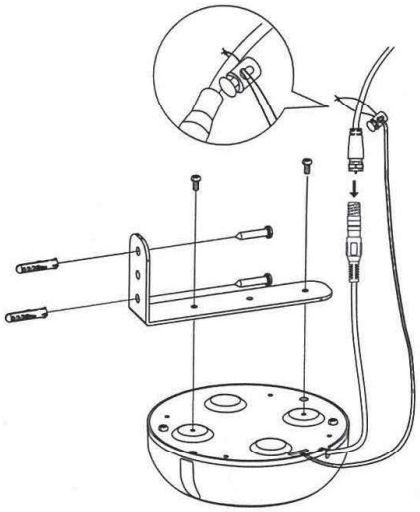
IRS-30 赤外線アンテナ　※別売

センサー範囲

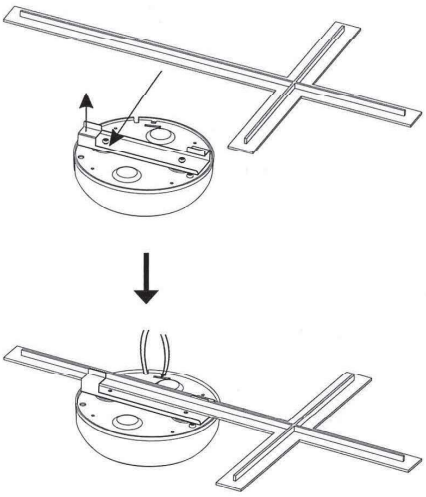


アンテナの取付方法

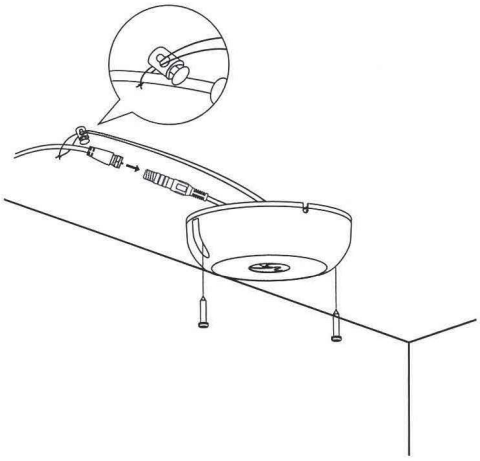
L型固定金具（付属品）で
コンクリート壁面に取り付ける場合



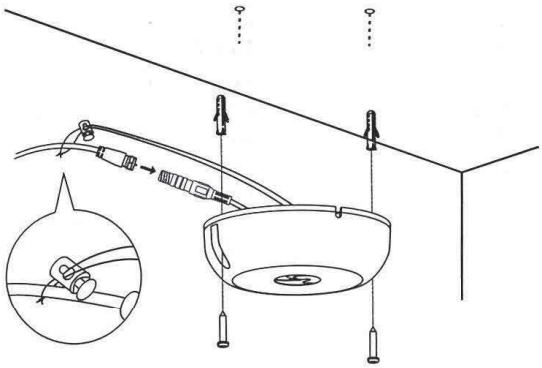
レースウェイに取り付ける場合



木製の天井に取り付ける場合

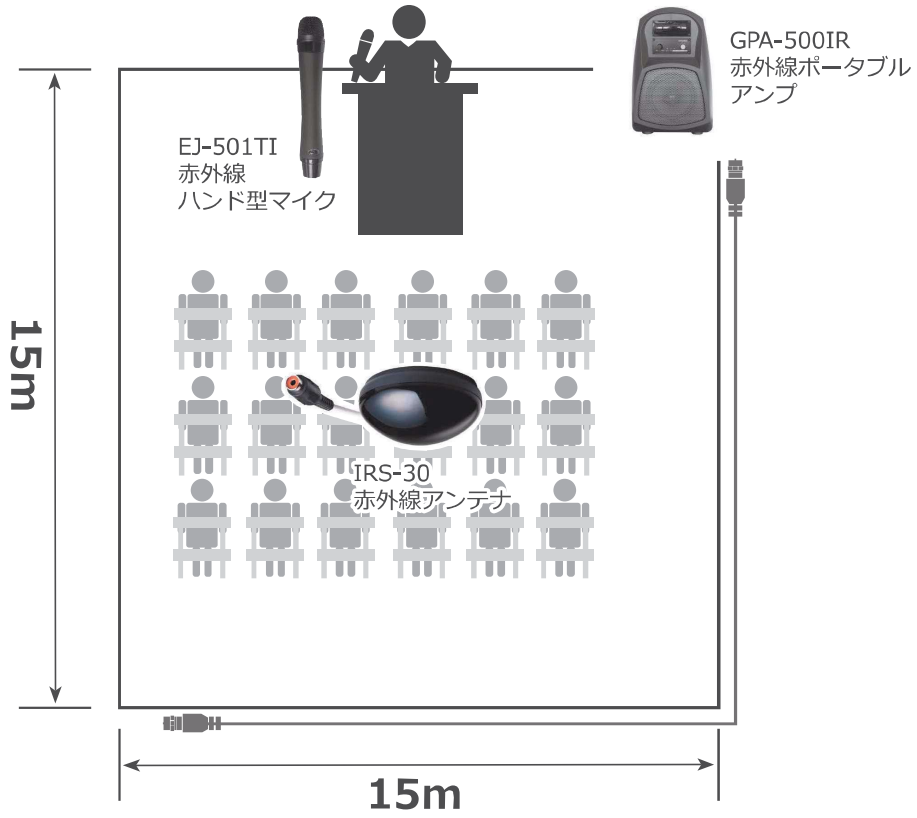


コンクリート製の天井に
取り付ける場合

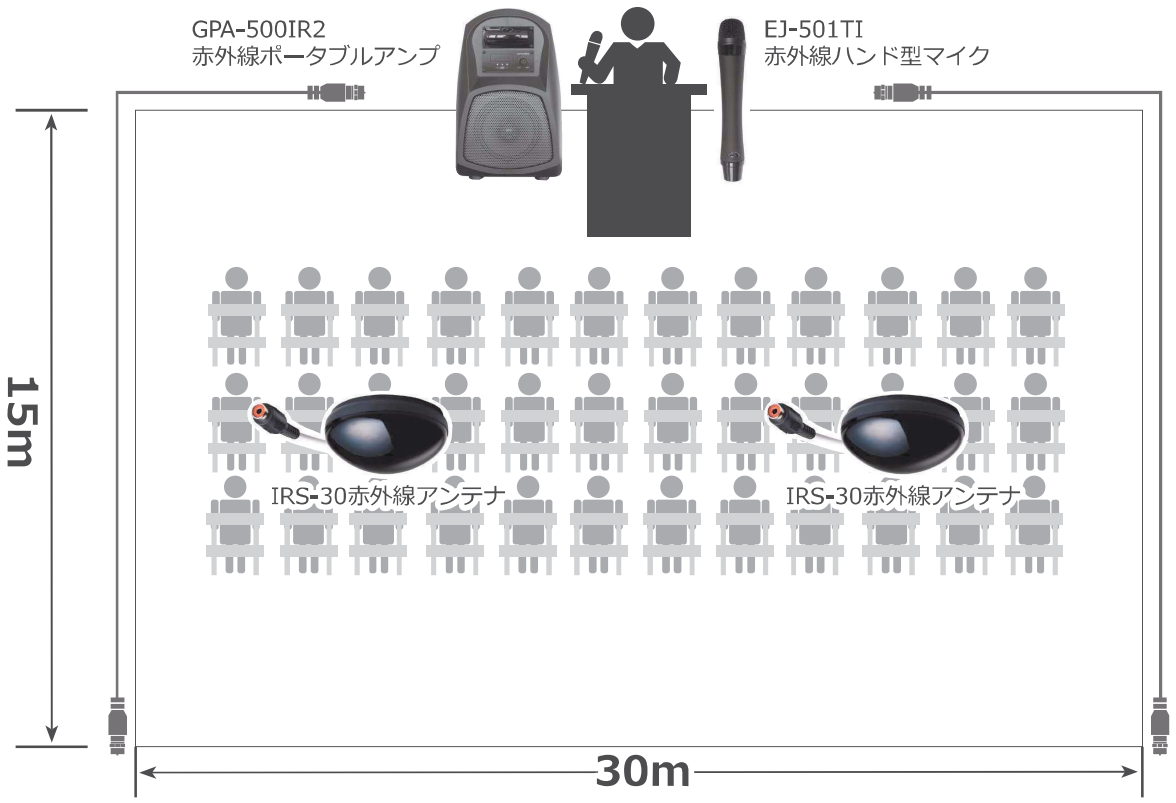


IRS-30 赤外線アンテナ　※別売

中規模サイズの教室の場合



広めの教室の場合



スタンド、ウォールブラケット

1.

マイクスタンド

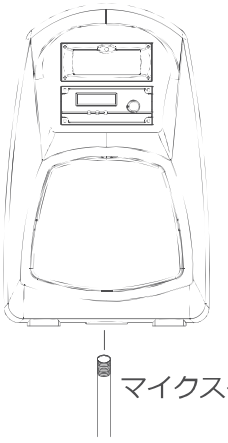
2.

スピーカースタンド
ST-35

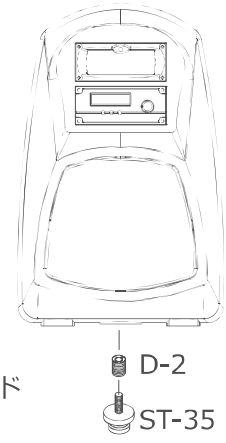
3.

ウォールブラケット
SP-500

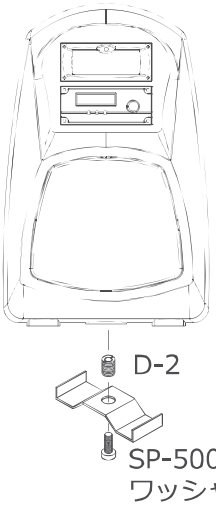
1.



2.



3.



製品仕様

GPA-500IR 赤外線ポータブルアンプ

波長	850 nm
チャンネル	2 （CH.A: 2.3 MHz; CH.B: 2.8 MHz）
受信機システム	高周波同調受信機
最大偏差	50 kHz
トーン	32.768 kHz
ダイナミックレンジ	110 dB
全高調波歪率	1%未満
周波数特性	70 Hz ～ 10 kHz （受信機側）
使用温度範囲	-10ºC ～ +50ºC
入力コネクタ	F タイプ
受信範囲	約20メートル（HI選択時）／約15メートル（LOW選択時）

定格出力	30 W
スピーカー	5インチフルレンジドライバ
S/N 比	70 dB以上
レシーバーモジュール	IR-502
音声入力	マイク （Φ6.3mm）, AUX端子 （Φ3.5mm）
音声出力	AUX端子（Φ3.5mm）
ボリューム制御	マスター、トーン、マイク、AUX
周波数特性	50Hz ～ 15kHz
電源	AC 100 ～ 240 V / DC 18 V　2.7 A
電池	12 V　2.9 A （鉛蓄電池）
使用時間	3 ～ 4 時間
充電時間	4 ～ 6 時間
寸法	260 x 210 x 290 （mm）
質量	4.10 kg

IR-502 赤外線レシーバーモジュール

チャンネル選択	2（Aチャンネル：2.3 MHz; Bチャンネル：2.8 MHz）
電源	DC 12 V
消費電力	200 mA
寸法	128 x 88 x 37（mm）
質量	100 g

製品仕様

IRS-10 / IRS-20 赤外線センサー（※別売オプション）

モジュール	IRS-10	IRS-20
電源	DC 12 V	DC 24 V
消費電力	25 mA	15 mA
寸法	143 x 88 x 38 mm	133 x 103 x 48 mm
質量	85 g	250 g
拡張ケーブル	—	10 メートル
受信角度	80º （垂直） / 150º （水平）	
受信範囲	15 メートル	

EJ-501TI 赤外線ハンド型マイクロホン

波長	850nm
バッテリー残量表示	緑：残量有り　　赤： 残量不足
周波数範囲	Aチャンネル:2.3 MHz／Bチャンネル:2.8 MHz
ボリューム制御	トーク、ミュート
変調	FM
出力パワー	HIを選択時:20メートル　LOWを選択時:15メートル
電池	単3形1.2V（ニッケル水素）充電式電池2本（1900mAh推奨）、 または単3形1.5V乾電池2本
バッテリー使用時間	8時間（2500 mAh、※HIを選択時） 11時間（2500 mAh、※LOWを選択時）
AUX入力レベル	200 mV （定格）
AUX入力インピーダンス	10k
S/N 比	70dB以上
全高調波歪率	1%未満
周波数特性	70Hz ～ 10kHz（±3dB）
使用温度範囲	-10ºC ～ +50ºC（± 50 kHz）
寸法	38 x 198 mm
質量	140 g（電池を含む）

UM-501 デジタルオーディオプレーヤー（※別売オプション）

周波数特性	20 Hz ～ 20 kHz
電源	DC 12V
出力レベル	1 V ± 2 dB
対応フォーマット	MP3形式（MPEG1 Audio Layer3）
S/N 比	60 dB以上
全高調波歪率	1 %未満
リモコン距離	約5 メートル

この取扱説明書の内容は予告なく変更になる場合がございます。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	
マイク	●電池が正確にセットされているかを確認してください。
スピーカー	●電源コードが正しく接続されているかを確認してください。
共通	●電池の残量は十分あるかを確認してください。

音が出ない	
スピーカー	●電源がオンになっているか、マスターおよびマイクボリューム調節ダイヤルが最小になっていないかを確認してください。
マイク	●ミュートモードになっていないか確認してください。
マイク	●マイク付近に大きな干渉源がないか確認してください。
共通	●マイクとスピーカーのチャンネルが同じかどうかを確認してください。

音声が大きすぎる／小さすぎる	
スピーカー	●ボリュームを調整して適切な音量にしてください。

音量のフィードバックが大きい	
共通	●主音量を適切な大きさに調整してください。

充電できない	
スピーカー	●電源が正しく接続されているか、バッテリーが正しく取り付けられているかをご確認ください。
スピーカー	●それでも充電できない場合はバッテリーを交換してください。
マイク	●マイクと充電器の充電接触端子部分に埃がたまっていないかを確認してください。
マイク	⚠ 乾電池を充電しようとしていませんか？ 乾電池は充電に対応していませんので絶対にやめてください。

【製造】

OKAYO ELECTRONICS CO., LTD.

【販売】

Okayo Japan 株式会社

■東　京　本　社　〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目14-1 ホームズ4F
TEL：03-6261-3338 FAX：03-6261-3087
■本店物流・テクニカル　〒852-8136 長崎県長崎市家野町5番19号
サポートセンター　TEL：095-801-8100 FAX：095-848-4874
■福 岡 オ フ ィ ス　〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4丁目33-6 橋本ビル201号
TEL：092-710-4688 FAX：092-710-4689
■台 湾 オ フ ィ ス　104 台北市中山區南京東路2段101号10F
TEL：＋886-2-2511-1606 FAX：＋886-2-2511-0199

OK181015